



北陸地方整備局  
神通川水系砂防事務所  
記者発表資料

平成27年11月17日

扱い 配布を持って解禁

## 地域防災力向上へ、初めての合同防災訓練を実施

神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会参加機関の防災担当者が一堂に会して、初めての合同防災訓練を実施します。

飛騨地域で大規模な土砂災害が発生した際に、関係機関が迅速かつ的確に対応するため、情報の共有や役割分担等の連携について確認・検証します。

1. 日 時 : 平成27年11月20日(金) 10:00~15:00

2. 場 所 : 高山市役所 地下1階 大会議室(市民ホール)

(高山市花岡町2-18)

3. その他 訓練は公開で行います。

撮影につきましては、訓練の支障とならないようお願いいたします。

※訓練会場内に一般見学者席、記者席を用意しています。

資料配付先

高山記者クラブ  
建通新聞社

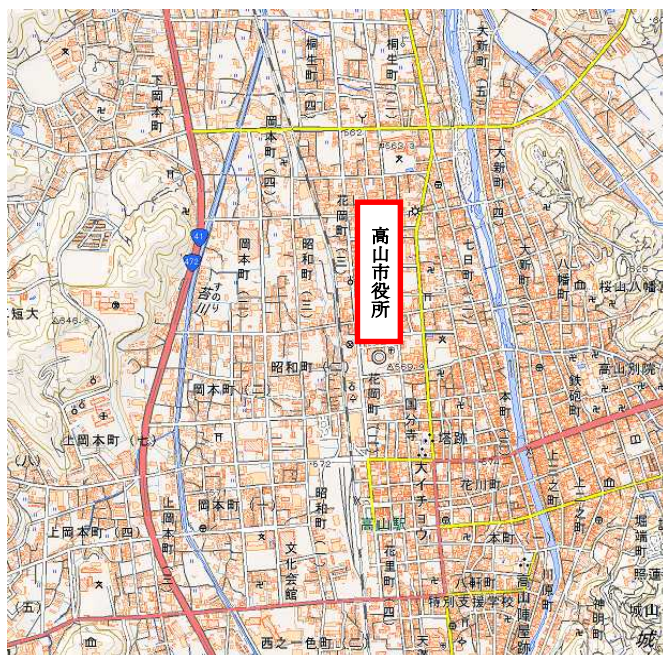
○問い合わせ先

(神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会事務局)  
国土交通省北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所  
Tel: 0578-82-1220(代)

副所長(技) 浅井誠二(あさい せいじ) (内線 204)

調査課長 甚田隆光(じんだ たかみつ) (内線 351)

訓練会場：高山市役所 地下1階 大会議室（市民ホール）（高山市花岡町2-18）



### 高山市本庁舎 地下1階



学習型訓練実施例写真（H25 岐阜県揖斐川町における事例）



## 平成27年度 神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会 合同防災訓練

### 1. 訓練の目的

近年、広島豪雨災害、関東・東北豪雨災害と局地的な気象がもたらす土砂災害が全国各地で頻発している現状を鑑み、飛騨地域で大規模な土砂災害が発生した際に、関係機関が迅速かつ的確に対応するため、情報の共有や役割分担等の連携について確認・検証することを目的とする。

### 2. 合同防災訓練の特色

神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会で実施する初めて合同防災訓練となることから、大規模土砂災害発生前から大規模土砂災害の発生、住民避難までの一連の流れを想定したシナリオに基づき、参加者全員が災害対応行動等の流れを共有・理解できる学習型訓練形式で実施する。

### 3. 訓練概要

(1) 日 時：平成27年11月20日（金）10：00～15：00

※日程概要 9:30～10:00 集合・受付  
10:00～10:15 開会・挨拶・訓練説明  
10:15～14:30 学習型訓練（12:00～13:00 休憩）  
14:30～14:50 意見交換  
14:50～15:00 講評・挨拶・閉会

(3) 参加機関：12 機関（約60名）

高山市、飛騨市、白川村、  
岐阜県（危機管理部防災課、県土整備部砂防課、飛騨県事務所  
高山土木事務所、古川土木事務所、飛騨農林事務所）  
林野庁 中部森林管理局 飛騨森林管理署  
国土交通省（高山国道事務所、神通川水系砂防事務所（事務局））

(4) 訓練内容

1) 被災想定：台風の接近に伴う豪雨により、高山市、飛騨市、白川村の各地域で複数同時に土砂災害（土石流、がけ崩れ、地すべり、河道閉塞）が発生することを想定。

2) 訓練形式：学習型訓練

進行者が災害シナリオに沿って、気象情報や災害発生状況にあわせた質問を参加組織に投げかけ、訓練参加者が組織としての対応や関係機関との連携について回答する形式で実施。

※各場面での関係機関の対応状況を参加者全員（見学者含む）が見ることが可能

※「神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会（会長：國島高山市長）」は、岐阜県内の神通川・庄川上流域において、大規模な土砂災害が発生した場合に備え、国・県・市村の関係機関による情報共有や連携体制の確立を目的として、昨年12月1日に設立されました。

#### 訓練の進行方法

